

第5回 ダイワハウスカップ 小金井市 U-12 春季サッカー大会実施要項

1. 主 催 ● 小金井市サッカー協会
2. 運 営 ● 小金井市サッカー協会小学部
3. 協 賛 ● 大和ハウス工業株式会社 武蔵野支社
4. 後 援 ● 小金井市教育委員会
5. 期 日 ● 2025 年 4 月 5 日(土)～2025 年 7 月 27 日(土)の土・日・祝日
6. 会 場 ● 上水公園運動施設グラウンド・小金井公園多目的運動広場少年サッカー場
小金井市内各小学校校庭
7. 出場資格 ● 当該年度小金井市サッカー協会小学部共通競技細則に準ずる。
● 同一部門で複数チームが出場している場合、複数チームに重複登録はできない。
● 代表者会議後の移籍は認めない。但し追加登録は可能とし、試合前日までに追加選手を追加した登録票を提出する。
8. 競技部門 ● 6 年の部、5 年の部、4 年の部の 3 部門
9. 競技方法 ● 6 年の部
・ノックアウト方式で行い、勝敗が決しない場合は PK 方式とする。
● 5 年の部・4 年の部
・1 次ラウンドはリーグ戦を行い、各ブロック上位1チーム(計 4 チーム)が決勝ラウンドに進出
・順位決定は勝ち点→得失点差→総得点→対戦結果→抽選
・チーム数によってはグループ 2 位のワイルドカードを適用し、決勝ラウンドに進出するチームを決定する。
・決勝ラウンドはノックアウト方式、同点の場合は PK 戦
● 全部門決勝戦のみ 10 分間の延長戦(5 分ハーフ)を行い、試合が決しない場合は PK 方式とする。
● チーム数によっては方式を変更する場合があります。
10. 競技時間 ● 6 年の部 40 分(20 分-5 分-20 分)
● 5 年の部・4 年の部 30 分(15 分-5 分-15 分)
11. 競技規則 ● 当該年度小金井市サッカー協会小学部共通競技細則に準ずる。
● 上記に定めのないものは、当該年度の日本サッカー協会制定の「競技規則」および「8 人制サッカー競技規則」に準ずる。
12. 雨 天 ● 試合の有無は会場責任者が決定し、試合予定表の時間までに掲示板に投稿。
各チーム(各自)で掲示板を確認する。
掲示板アドレス <http://z-z.jp/?koganei-fa-jr>
13. 表 彰 ● 各部門、優勝・準優勝・3 位・敢闘賞の表彰を行い、第 3 位までトロフィーと賞状を授与する。
● 表彰は原則各部門の決勝戦、3 位決定戦の終了後に行なう。
14. 事故処理 ● 各チームが自チームの選手に責任を持って対応する。
15. 参加申込 ● 3 月 8 日(土)までに各部門のチーム数を提出。
● 選手登録票は 3 月 14 日(金)までに提出。
提出先はサッカー協会 koganei.shi.fa@gmail.com (都度追加した選手登録票含む)
16. 参 加 費 ● 1 チーム 1,000 円 代表者会議にご持参ください
17. 代表者会議 ● 3 月 16 日(日) 19:00～ 小金井市総合体育館会議室
18. 審 判 ● 当該年度小金井市サッカー協会小学部共通競技細則に準ずる。
19. そ の 他 ● 6 年の部の優勝チームが多摩川杯への招待大会出場チームとする。
- * 上記以外は、当該年度小金井市サッカー協会小学部共通競技細則に準ずる。
(出場資格・出場資格喪失・ユニフォーム・駐車・棄権や遅延の対応・PK 等、要確認)

【2023 年 3 月 13 日】

2025 年度小金井市サッカー協会 小学部共通競技細則

1. 基本的には、当該年度の日本サッカー協会制定の「競技規則」および「8 人制サッカー競技規則」に準ずる。
2. 子どもたちの試合に出場する機会を奪わないよう、一部の運用に関して競技細則に明記する。
(上位(13、16)ブロックや全国大会等の競技規則には則さない。)

【小金井市サッカー協会主催の大会への出場資格等】

出 場 資 格 ● 市内在住・在学している小学生で構成されたチーム。

- 小金井市サッカー協会に登録しているチーム。
- 小金井市サッカー協会小学部の運営委員会(大会・審判・技術)に委員を選出できるチーム。
- 但し、上記 2 項目は市民体育祭においてはこの限りではない。
- 選手・指導者・審判はスポーツ保険に類する保険に加入しているチーム。
- 成人がチームの代表権を有するチーム。
- 原則として土・日に試合ができるチーム。

出場資格喪失 ● 代表者会議(監督会議)に出席しないチーム。

- 決められた試合の審判を出さないチーム。(派遣審判の場合は除く)
- 退場を受けた選手は次の1試合は出場停止とする。

登 録 選 手 ● 各大会への登録選手数は制限しない。

用具について

- 原則、背番号、胸番号のついたユニフォームを着用し、キーパーを含め相手チームと色が見分けられるようにする。但し、3年以下は、キーパーを含めビブスや胸番号なしのユニフォームでも可とする。
- アンダーウェアについては、チームで統一すること。
- ユニフォームは必ず 1 着は持参すること。但し 3 年以下は除く。
- フィールドプレイヤーがゴールキーパーと交代する場合、ゴールキーパーのユニフォームを着用する。審判の承認を得た場合には、他のフィールドプレイヤーと異なる番号であれば、選手固有の番号と異なるゴールキーパーのユニフォームを着用することを認める。
- 当該チームのユニフォームが同色または同系色の場合は、ビブスの着用を認める。
- 何らかの理由で、ゴールキーパーのユニフォームを着用せず、ビブスを着用して試合に出場する場合は、審判に理由を伝え承認を得た上でビブスの着用を認める
- 予め試合の途中(または後半から)でフィールドプレイヤーとゴールキーパーの交代を予定している場合、ゴールキーパーのビブスの着用を認める。但し、パンツ、ソックスはフィールドプレイヤーと同色のものを着用すること。
- 特例としてゴールキーパーのユニフォームを着用したいが、正副 1 着ずつしかゴールキーパーのユニフォームがなく、試合の途中(または後半から)で交代する場合で、コロナ禍の感染対策等でユニフォームの着回しを行っていない場合は、ゴールキーパーのユニフォームの上からビブスの着用を認める。但し、パンツ、ソックスはフィールドプレイヤーと同色のものを着用すること。
- ベンチの控え選手は試合に出場している選手が着用しているビブスと異なる色のビブスを着用すること。
- 靴は運動靴あるいは固定式スパイクとする。(スパイク禁止会場もあるので注意事項を確認すること)
- すねあては必ず着用する。
- 試合前には装飾品は必ずはずすこと。
- 試合球は4号球とし、試合当該チームで持ちより、それを使用する。

試合の不戦敗

- 東京都サッカー協会およびブロック主催の公式戦・学校(主となる)行事以外で、正当と認める以外の理由により、予定されていた試合に出場できなくなった場合は、棄権とみなし不戦敗とする。
- 棄権となった場合は、0-5 とする。
- 遅延チームへの対応は、時間に都合が付き、各チームの了承を得た上で試合を組むことはできるが、その場合も参考試合とする。
- 特に指定がない場合は、試合開始時に6人に満たない場合は試合を行わない、または参考試合とするが不戦敗とする。

審 判

- 審判割り当てがある場合は、大会要項、競技細則を確認の上、割り当てられた審判をする。
- 審判は審判服を着用すること。(シャツ・ショーツ・ストッキング、ワッペン)
但し、冬季等で寒い場合、補助審は防寒具の着用は可とする。
- ベンチの指導者が責任ある態度で行動しない場合、ベンチから立ち退かす事ができる。出来事に関しては運営結果報告書に必ず記入する。
- 試合後に主審は補助審と試合結果を確認し、試合結果報告書に試合結果と警告、退場者等を記入する。
- 選手同様装飾品は必ずはずすこと。
- 試合中天候不順(特に雷)の対応は、主審と会場責任者の裁量で判断し決定する。
- 飲水タイムを設ける場合、1 分以内とし、空費した時間をアディショナルタイムとして追加する。
- 主審、補助審の役割分担を明確にし、適正なレフェリングを心がけること。

尚、4 年生以下は 1 審判制とし、5 年・6 年は 4 審判制とする。

- 競 技 規 則
- 特に指定がない場合は 8 人制とする。
 - 各大会における特別規則(要項に明記)および上記以外の規則に関しては、当該年度の日本サッカー協会制定の「競技規則」および「8 人制サッカー競技規則」に準ずる。
 - 交代の制限が無い自由な交代とする。
 - **ゴールキーパーの交代は、アウトオブプレーのときに、主審に通知し、主審の承認を得て、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外に出る。交代して入るゴールキーパーは、ハーフウェーラインからフィールドに入り交代を行う。**
 - **飲水タイム(1分程度)、クーリングブレイク(90 秒～3分間を目安)については、試合の前に本部・チーム・審判と打合せをしておくこと。**
 - **飲水はタッチラインまたはゴールライン上で行い、コーチングは認められない。**
 - **運営の都合上飲水タイム・クーリングブレイク以外、アディショナルタイムを短くするため、負傷者はフィールドの最も近い境界線から退出させるまたは交代をさせる。**
 - キックオフから直接相手ゴールに入った場合は得点を認めず、相手チームにゴールキックが与えられる。
 - PK 方式は両チーム 3 人ずつの競技者がキックを行う。決しない場合、以降はサドンデスとなる。
- 会 場 責 任 者
- 会場担当者は運営結果報告書、試合結果報告書を原則翌日までに提出すること。試合会場での問題等や、審判の見ていない事項等、その他を報告する。
 - 重大な事故、ケガが発生した場合は、速やかに会場責任者は運営委員長へ報告し、経過に関してはチームより運営委員長へ報告のこと。

【試合会場ごとの注意事項】

- 共 通
- 周辺道路に車を止めての応援は行わない。
 - 会場到着時に選手登録票を提出し、5 分前に本部に集合し、選手および用具のチェックを受ける。
 - ベンチには指導者計 5 名までと登録された選手のみとし、応援はベンチの反対側とする。
 - 応援は原則、ベンチと反対側のサイドで、選手への指導・指示はしない。
- 上 水 公 園
- 試合会場には原則として車の使用を不可とする。但し、ケガ等の対応として**各チーム 1 台のみ**乗り入れを許可する。(会場の状況によっては、乗り入れが不可となることもある。)
 - 車に関しては保護者や観戦者にも徹底すること。
 - **上水公園運動施設グラウンドの駐車場はグラウンド東側駐車場を使用し、管理棟横(テニスコート隣接)の駐車場は使用不可とし厳守すること。**
- 小 金 井 公 園
- 駐車場は有料の駐車場を使用すること。
- 多 目 的 広 場
(サッカー場)
- 試合中はグラウンド内(ベンチ側)の出入り禁止。(ハーフタイムもしくは試合と試合の間のインターバルタイムにグラウンドに出入りすること)
 - グラウンド出入口付近での観戦、歓声禁止。
 - ゴール裏での練習禁止。
 - サッカー場外の公園内はボールを使用しての練習禁止。(多目的広場(野球場)が空いている場合は、その中でボールを使用した練習は可能)
- 学芸大グラウンド
- 自転車はグラウンドの出入口付近には置かないこと。第1むさしのホール第一食堂の道路に沿って整列して置くこと。
 - 雨天の場合は別途学芸大より指定された部屋が控え場所になりますが、ごみは必ず持ち帰ること。
 - トラック内には決まった場所から出入りすること。
 - カメラやビデオ等の三脚については、節度をわきま使用すること。協会より指示があった場合は従うこと。
 - 指定された場所以外は立ち入らないこと。
 - 使用にあたり別途指示があった場合は、必ずその指示に従うこと。
 - 車ででの来場は禁止。
- 体 育 館
- 大体育室を利用の際は、必ず外履きを入れる袋を持参し、入口で持参した袋に外履きを入れてから、大体育室へ移動してください。
 - 大会以外は写真・ビデオ撮影は禁止となっています。
 - 大会以外はギャラリー(観戦席)を開放していませんので、フットサルリーグでは使用できません。
 - 大会、フットサルリーグでの諸注意を各チームで周知徹底してください。
- 市 内 各 校
競技細則改訂
- 入場時間、車等に関しては会場提供チームの指示に必ず従うこと。
- 【2025 年 2 月 26 日】